

An implementation report about the Geotour around Notsuke Peninsular, eastern Hokkaido, northern Japan.

*Kiyoyuki Shigeno¹, Kazuaki Watanabe², Kazuto Ishiwata³, Futoshi Nanayama²

1. Meiji consultant co.,Ltd., 2. Geological Survey of Japan, AIST., 3. Betsukai Museum

An active Holocene barrier system is also admitted at present around the Hokkaido east and Notsuke bay. It's called Notsukezaki barrier spit.

The authors set five survey lines crossing the beach ridge at NBS and are conducting geological surveys. As a result of the survey, five Holocene tephras were found from the top and we could decipher the topography development history of NBS with the order as an aspect in these for approximately 1,000 years at time.

We conducted a field survey for 7 days about historical development of landform in Notsuke peninsula on October 4th-the 11th, 2016. Report on the situation of the Notsuke peninsula Geo Tour which was done as an outreach during the investigation period.

Keywords: GeoTour, recurved sand spit, Notsuke Peninsular, Betsukai-cho, Hokkaido, Shibetsu-cho



野付半島ジオツアー

別海町郷土資料館ふるさと講座特別版

日本最大の砂嘴「野付半島」、トドワラ・ナラワラの特異な景観や水と緑と野生鳥獣に象徴される風景は多くの人々を魅了しています。

しかし、この半島も年々浸食され、存在自体も危機されています。本ツアーは現在「野付半島の成り立ち」について調査されている研究者をお招きし、野付半島がどのようにして形成されたのかお話いただき、ジオツアーなどの巡見により、知られざる半島の姿を見ることができます。ぜひ、ご参加ください。

●日時：平成28年10月8日（土）10:00～15:00

●場所：野付半島ネイチャーセンター

●主催：別海町郷土資料館 協力：野付半島ネイチャーセンター

●午前の講話（会場：野付半島ネイチャーセンター2階）

10:00-11:00 「野付半島の成り立ちを探る！」 七山 太氏・渡辺和明氏（国立研究開発法人 産業技術総合研究所）

11:00-12:00 「北海道のジオサイト地質百選」 重野聖之氏（明治コンサルタント株式会社）

12:00-12:40 昼食・休憩

●午後のジオツアー（小雨の場合は実施予定）

野付半島の特徴的な地形について現地を移動しながら説明いただきます。

案内者：渡辺和明氏・重野聖之氏・七山 太氏

12:40-15:00 野付半島ネイチャーセンター出発・解散

■参加申込 10月7日（金）までに電話・FAX・メールにて名前・電話番号と午前・午後の参加の有無をお知らせください。

■募集人員 講話、ジオツアーともに人数制限はありませんが、ジオツアー時の移動の車については、13名分（先着）は、当館で用意いたします。その他、自家用車で乗り合わせいただく場合もあります。

■参加料 200円（保険代）

■その他 昼食は各自ご用意願います。服装は防寒着や長靴を用意ください。

■申し込み先 〒086-0201 北海道野付郡別海町別海宮舞町30番地

別海町郷土資料館 TEL/FAX 0153-75-0802 メール kyoudo@betsukai.jp